

梅木 真寿郎 教授

研 究 業 績

2022 年 4 月 1 日現在

著書・論文等の区分	著書・論文等の名称、発行所・発表雑誌・学会等の名称、共著の場合の編者・著者名、該当頁数	発行・発表年月
著 書 (共)	「第 7 章 障害者にかかわる諸機関」『学びやすい障害者福祉論 第 2 版』硯川真旬編集代表、金芳堂、36～41 頁	2005. 4
著 書 (共)	「第 5 章第 2 節 エコシステム構想と局面展開」『ソーシャルワークと生活支援方法のトレーニング』太田義弘・中村佐織編、中央法規、89～93 頁	2005. 8
著 書 (共)	「第 1 章 社会福祉の理論」『社会福祉の課題と研究動向』硯川真旬編、中央法規、1～9 頁	2005. 9
著 書 (共)	「第 14 章 ソーシャルワークのサービス評価」『ソーシャルワーク実践と支援科学』太田義弘編、相川書房、185～197 頁	2009. 3
著 書 (共)	「第 21 章 大林宗嗣ー主体的・自治的な大衆社会への「民衆の覚醒」」『人物でよむ社会福祉の思想と理論』室田保夫編、ミネルヴァ書房、171～177 頁	2010. 1
著 書 (共)	「第 10 章 社会福祉政策の関連領域の実態とは」『福祉とは何だろう What is well-being?』加藤博史編、ミネルヴァ書房、155～171 頁	2011. 2
著 書 (共)	「第 11 章 社会福祉政策の動向と課題」『福祉とは何だろう What is well-being?』加藤博史編、ミネルヴァ書房、173～189 頁	2011. 2
著 書 (共)	「居宅介護支援事業所におけるスーパービジョンの実際」吉弘淳一・横井一之編、建帛社、135 頁～143 頁	2015. 3
著 書 (共)	室田保夫、倉持史朗、蜂谷俊隆編著『新・基礎からの社会福祉 ① 社会福祉』（ミネルヴァ書房）、梅木真寿郎「第 1 章第 1 節 高齢者の抱える問題とその取り組み」（4～7 頁）；「第 6 章 社会福祉と法制度の関係」（77～94 頁）；「第 7 章第 3 節 子ども家庭福祉」（104～107 頁）；「第 12 章第 1 節～第 4 節 職種名称からみた社会福祉の担い手」（179～195 頁）；	2018. 4
著 書 (共)	「座談会 新型コロナウイルス感染症と人権 花園大学からのメッセージ」批評社、花園大学人権論集 28、花園大学人権教育研究センター編、27～42 頁	2021. 3
著 書 (共)	「座談会 コロナ禍における障害のある人たちの暮らしとい	2021. 3

	のち、そして人権」批評社、花園大学人権論集 28、花園大学人権教育研究センター編、56～69 頁	
著 書 (共)	「第 5 章 学界における日本福祉図書文献学会の役割」『伝えたい福祉図書文献』日本福祉図書文献学会編、学術研究出版、93～105 頁	2021. 9
論 文 (単)	「エコシステムの視座における高齢者アセスメントの再考－介護保険要介護認定における審査方法の研究」、修士論文（龍谷大学大学院社会学研究科）、1～80 頁	2003. 3
論 文 (単)	「エコシステムの視座における高齢者アセスメントの再考－介護保険要介護認定における審査方法の研究 I」『龍谷大学大学院研究紀要 社会学・社会福祉学』第 11 号、55～71 頁	2004. 3
論 文 (単)	「竹内愛二の文献における価値の変遷－ソーシャルワークへの今日的課題」『日本福祉図書文献学会研究紀要』第 3 号、3～14 頁	2004. 9
論 文 (単)	「ソーシャルワーク実践の固有の視点を求めて－エコシステムの視座における支援過程の構造機能的理解」『同志社大学大学院社会福祉学論集』第 19 号、20～26 頁	2005. 3
論 文 (単)	「痴ほう（認知症をもつ）高齢者の発言とその応答の方法に関する研究－ケアにおける「時間」を中心に」『花園大学社会福祉学会 福祉と人間科学』第 15 号、74～92 頁	2005. 3
論 文 (単)	「大林宗嗣の思想変遷における布石と『セツルメントの研究』への胎動－キリスト教・北米移民・大正デモクラシーを中心に」『同志社大学社会福祉学会 同志社社会福祉学』第 20 号、59～69 頁	2006. 12
論 文 (単)	「大林宗嗣とキリスト教－神・自然・人間・社会における霊の交渉」『同志社大学社会福祉学会 同志社社会福祉学』第 21 号、62～74 頁	2007. 12
論 文 (単)	「ケアマネジメント実践における危機管理－ソーシャルワークの視点からのネットワーキング」『同志社大学大学院社会福祉学論集』第 22 号、1～13 頁	2008. 3
論 文 (単)	「大林宗嗣のセツルメント思想－」『同志社大学社会学会 評論・社会科学』第 86 号、27～65 頁	2008. 9
論 文 (単)	「大林宗嗣とロバート・オウエン－労働者教育を通じた社会事業理論の形成」『同志社大学社会福祉学会 同志社社会福祉学』第 22 号、36～46 頁	2008. 12
論 文 (単)	「大林宗嗣研究の動向と課題」『花園大学社会福祉学会 福祉と人間科学』第 19 号、71～91 頁	2009. 3
論 文 (単)	「大林宗嗣の女性福祉への視座－女性の自由と権利主体をめ	2009. 3

	ぐって」『同志社大学大学院社会福祉学論集』第22号、1～14頁	
論文(単)	「大林宗嗣師と優生思想—産児制限論と劣勢遺伝の根絶」『日本福祉図書文献学会研究紀要』第8号、9～28頁	2009. 9
論文(単)	「大林宗嗣の社会事業理論の構想—「大衆の知的覚醒」を介したマルクス思想の受容」『同志社大学社会福祉学会 同志社社会福祉学』第23号、47～61頁	2009. 12
論文(単)	「大林宗嗣の民衆娯楽観—大衆文化の創造と社会教育へのまなざし」『花園大学社会福祉学会 福祉と人間科学』第20号、71～91頁	2010. 3
論文(単)	「「セツルメント」と「隣保事業」の用語をめぐって—我が国における1920年代の導入と定着の過程を通して」『同志社大学大学院社会福祉学論集』第24号、1～13頁	2010. 3
論文(単)	「賀川豊彦のセツルメントの特質—比較研究を通じた共通点と差異について」『日本福祉図書文献学会 日本福祉図書文献研究』第9号、39～55頁	2010. 11
論文(単)	「武藤長蔵のアーノルド・トインビー研究—トインビー思想の史的限界と今日的意義」『日本キリスト教社会福祉学会 キリスト教社会福祉研究』第43号、46～57頁	2011. 11
論文(単)	「個人化社会における自立と依存に関する—考察—「無縁社会」から「成熟依存社会」への転換」『岐阜経済大学論集』第45巻第3号、51～70頁	2012. 3
論文(単)	「地域実践教育における評価システムの現状と課題—松本大学コミュニティ・ビジネス型地域連携教育と広島経済大学・興動館教育プログラムの取り組みから学ぶべきこと」『岐阜経済大学地域経済研究所 地域経済』第31集、117～127頁	2012. 3
論文(単)	「大林宗嗣の厚生文化政策—同志社厚生学における教育活動をめぐって」『キリスト教社会問題研究』第62号、171～197頁	2013. 12
論文(単)	「ひとり親家庭に対するスクールソーシャルワーク実践と福祉政策の課題—『教育行政循環システム』と『福祉行政循環システム』の統合的マクロ実践」『花園大学社会福祉学部研究紀要』第25号、1～21頁	2017. 3
論文(単)	「竹中勝男の基督教社会事業—構成概念と思想をめぐって」『キリスト教社会問題研究』第66号、73～106頁	2017. 12
論文(単)	「学習権を保障する教育の思想:「不登校児童生徒」を無力化する社会的障壁は存在するのか」『人権教育研究』第29号、1～29頁	2021. 3

論文（単）	「北口昌弘の『共生・共育』の思想：障害の重い子どもの学習権の保障」『人権教育研究』第30号、花園大学人権教育センター、53-81頁.	2022. 3
書評（単）	「書評 藤井渉著『障害とはなにか—戦力ならざる者の戦争と福祉』」『社会福祉学部紀要』第27号、79-83頁	2018. 3
報告書（共）	『岐阜県絆再生による安全・安心な地域づくり調査研究事業実施報告書』菊本舞・松久宗丙、岐阜経済短期大学まちなか共同研究室、7-13頁・21-34頁	2012. 3
文献解題（単）	「『セツツルメントの研究』大林宗嗣著」日本福祉図書文献学会、福祉図書文献研究 第19号、113-115頁	2020. 12
その他（共）	『国民福祉辞典』、金芳堂、1-2頁	2003. 3
その他（単）	「社会事業史学会第12（通算38）回大会報告」『同志社大学社会福祉学会 同志社社会福祉学』第24号、121頁	2010. 12
その他（単）	「2012年度岐阜経済大学地域経済研究所公開講演会報告 共にある包摂型社会の構築は可能なのか？—若年者の薬物乱用問題と回復支援」『岐阜経済大学地域経済研究所 地域経済』第32集、83-84頁	2013. 3
その他（共）	「長良川鉄道視察調査報告—岐阜県下の公共交通の取り組み：生活権の保障をめぐる」『地域経済』梅木真寿郎、大野貴司、第33集、105-108頁	2014. 3
その他（単）	「精神疾患と岩倉の地域医療の歴史」『花園大学人権教育センター報』40-42頁	2014. 12
その他（単）	「暴力の連鎖を断ち切るために—後藤健二氏の死を悼む」『花園大学人権教育研究センター報』第27号、27頁-28頁	2015. 4
その他（単）	「人としての尊厳ある生とは—あいりん地区を通して見えるもの」『花園大学人権教育研究センター報』第28号 47頁-51頁	2015. 12
その他（共）	「地域生活定着支援センターの実態」春名苗、梅木真寿郎、川並利治『福祉と人間科学』第27号、2017年3月、3-11頁	2017. 3
その他（共）	「多様な存在そして価値と向き合うということ」『花園大学人権教育研究センター報』第31号、13-14頁	2017. 4
その他（単）	「条件付きの地域振興の影」『花園大学人権教育研究センター報』第32号、38-39頁	2017. 4
その他（単）	「社会事業史学会第45回大会報告」『同志社社会福祉学』第31号、105-106頁	2017. 12

その他（単）	「書評 藤井渉著『障害とはなにか—戦力ならざる者の戦争と福祉』』『社会福祉学部紀要』第 27 号、79—83 頁	2018. 3
その他（単）	「AI 社会は、何をもたらすのか」『花園大学人権教育研究センター報』第 33 号、11—12 頁	2018. 4
その他（単）	「食卓を通じたつながり、そして連帯」『花園大学人権教育研究センター報』第 34 号、39—40 頁	2018. 12
その他（単）	「満蒙開拓平和記念館と非戦の誓い」『花園大学人権教育研究センター報』第 34 号、71—74 頁	2018. 12
その他（単）	「感染症予防と排除の歴史」『花園大学人権教育研究センター報』第 37 号、12—13 頁	2020. 4
その他（単）	「隔離政策と人権」『花園大学人権教育研究センター報』第 38 号、12—13 頁	2020. 12
その他（単）	「ハンセン病の救済と良寛房忍性—北山十八間戸の今日的意義」『花園大学人権教育研究センター報』第 39 号、52—54 頁	2021. 4
その他（単）	「いのちを憶う」『花園大学人権教育研究センター報』第 40 号、14—15 頁	2021. 12
口頭発表（単） （学会報告）	「21 世紀の施設展望」、日本福祉士教育学会第 1 回全国大会、京都府立医科大学短期大学部、大会抄録 5～6 頁	1999. 12
口頭発表（単） （学会報告）	「竹内愛二師の文献について—専門社会事業の社会的考察と新実存主義の視点」、日本福祉図書文献学会第 6 回全国大会、日本文理大学、大会要旨集 19 頁	2003. 11
口頭発表（単） （学会報告）	「ソーシャルワーク実践の科学科に向けて—社会福祉固有の研究方法の検討」、花園大学社会福祉学会第 4 回大会、花園大学、大会要旨集 19 頁	2004. 2
口頭発表（単） （学会報告）	「痴ほう性（認知症）高齢者の発言とその応答の方法に関する研究 I—ケアにおける「時間」を中心に」、日本社会福祉学会第 52 回全国大会、東洋大学、報告要旨集 251 頁	2004. 10
口頭発表（単） （学会報告）	「エコマップにおける局面展開—認知症高齢者に対する状況認識の試み」、日本社会福祉実践論理学会第 22 回全国大会、同志社大学、報告要旨集 38 頁	2005. 6
口頭発表（単） （学会報告）	「社会福祉理論の分析方法に関する研究—現在までの動向と今後の展開」、日本社会福祉学会第 53 回全国大会、東北福祉大学、報告要旨集 78 頁	2005. 10
口頭発表（単） （学会報告）	「主体形成とコミュニティ・ソーシャルワーク—ケアマネジメント実践において大林宗嗣に学ぶべきもの」、同志社社会福祉学会第 20 回大会、同志社大学	2005. 12

口頭発表（単） （学会報告）	「大林宗嗣師の文献について－その思想と『セツルメントの研究』への軌跡」、日本福祉図書文献学会第9回全国大会、関西福祉大学、大会要旨集40～41頁	2006. 9
口頭発表（単） （学会報告）	「大林宗嗣社会事業理論の研究－地域組織化の軌跡」、日本社会福祉学会第54回全国大会、立教大学、報告要旨集88頁	2006. 10
口頭発表（単） （学会報告）	「大林宗嗣の思想形成に関する－考察－福音から社会への変遷過程」、日本社会福祉学会第55回全国大会、大阪市立大学、報告要旨集（CD-ROM）	2007. 9
口頭発表（単） （学会報告）	「大林宗嗣の思想形成に関する－考察（2）－イギリス・ロマン主義から社会理想主義へ」、日本社会福祉学会第56回全国大会、岡山県立大学、報告要旨集（CD-ROM）149頁	2008. 10
口頭発表（単） （学会報告）	「賀川豊彦師の文献について－キリスト教社会福祉からセツルメント実践」、日本福祉図書文献学会第12回全国大会、聖母女学院短期大学、報告要旨集14～17頁	2009. 9
口頭発表（単） （学会報告）	「大林宗嗣と優生思想－啓蒙思想に基づく」、日本社会福祉学会第57回全国大会、法政大学、報告要旨集（CD-ROM）164～165頁	2009. 10
口頭発表（単） （学会報告）	「大林宗嗣の民衆娯楽観－大衆文化の創造と社会教育を通じた主体形成の視座」、社会事業史学会第12回大会、関西学院大学、63～64頁	2010. 5
口頭発表（単） （学会報告）	「アーノルド・トインビーの思想基盤－わが国のセツルメントに及ぼした経済的視座と愛について：武藤長蔵を媒介にして」、日本キリスト教社会福祉学会第51回大会、同志社大学、38～39頁	2010. 6
口頭発表（単） （学会報告）	「大林宗嗣における女性福祉論－女性解放に向けた女子教育・婦人労働のあり方について」、日本社会福祉学会第58回全国大会、日本福祉大学、報告要旨集（CD-ROM）98頁	2010. 10
口頭発表（単） （実践報告）	「ケアハウスの役割と機能の変容」、全国老人福祉施設協議会横浜研究会議、パシフィコ横浜、271頁	2002. 10
口頭発表（単） （実践報告）	「認知症高齢者の発言とその応答の方法に関する研究Ⅱ－プロセティック・アプローチ適用の試み」、洛和会ヘルスケア学会、音羽病院附属看護専門学校	2005. 6
口頭発表（単） （視察報告）	「「ゼロから立ち上げる」興動館教育プログラムが目指すもの－学生の主体的活動を通じた人間力開発プログラムの仕掛け」、岐阜経済大学地域経済研究所主催実践型教育実施校視察報告会	2011. 2

口頭発表（単） （視察報告）	「地域実践教育における現状と課題－松本大学等の事例を中心に」、岐阜経済大学地域経済研究所主催実践教育・地域貢献に関する公開研究会	2012. 2
口頭発表（単）	「竹中勝男師の文献について－キリスト教社会事業思想を中心に」日本福祉図書文献学会、長崎国際大学、	2017. 9
講演（単）	「日本社会福祉史の概観」、同志社大学社会学部開講科目 社会福祉の歴史と思想 ゲストスピーカー	2009. 11
講演（単）	「ワーキングプアの現状と課題について」、岐阜県立大垣養老高等学校	2010. 9
講演（単）	「日本の社会保障（１）－少子高齢化、ジェンダーバイアス、現代の貧困における課題」、大垣市教育委員会主催第５回かがやきカレッジ、岐阜経済大学	2010. 10
講演（単）	「日本の社会保障（２）－公的介護保険の現状と課題」、大垣市教育委員会主催第６回かがやきカレッジ、岐阜経済大学	2010. 10
講演（単）	「人間と社会」、（財）介護労働安定センター岐阜支所主催 2011 年度介護福祉士受験対策準備講習	2011. 10
講演（単）	「進学サポート講座－面接の受け方」、関市立関商工高等学校キャリア教育講座、関市文化会館	2012. 8
講演（単）	「ケアプランの基本的な考え方」、（財）介護労働安定センター岐阜支所主催ケアサポート講習会、（福）樹心会揖斐川げんき村	2012. 8
講演（共）	「共にある包摂型社会の構築は可能なのか？－若年者の薬物乱用問題と回復支援」、岐阜経済大学地域経済研究所主催公開講演会 第２部鼎談パネラー兼コーディネーター、岐阜経済大学講堂	2012. 12
講演（単）	「チームアプローチの方法と課題」、（財）介護労働安定センター岐阜支所主催ケアサポート講習会、（福）樹心会揖斐川げんき村	2012. 12
講演（単）	「高齢者虐待と身体拘束」、（財）介護労働安定センター岐阜支所主催ケアサポート講習会、（福）樹心会揖斐川げんき村	2013. 1
講演（単）	「わかりやすいケアプランの立て方」、（財）介護労働安定センター岐阜支所主催介護労働講習短期専門コース、ワークプラザ岐阜大会議室	2013. 6
講演（単）	「リスクマネジメントと苦情対応－「安心」と「尊厳」を保つために」、（財）介護労働安定センター岐阜支所主催ケアサポート講習会、地域密着型特定施設入所者生活介護（なるがの憩いの家）	2013. 8

講演(単)	「介護支援分野の受験対策について」、(財)介護労働安定センター岐阜支所主催介護労働講習介護支援専門員受験対策講座、ワークプラザ岐阜大会議室	2013. 9
講演(単)	「つながりで拓く地域の課題—共に生き、共に担う協働の地域づくり」、第3回揖斐川町社会福祉大会、揖斐川町中央公民館講堂	2013. 9
講演(単)	「保健医療分野の受験対策について」、(財)介護労働安定センター岐阜支所主催介護労働講習介護支援専門員受験対策講座、ワークプラザ岐阜大会議室	2013. 9
講演(単)	「福祉分野の受験対策について」、(財)介護労働安定センター岐阜支所主催介護労働講習介護支援専門員受験対策講座、ワークプラザ岐阜大会議室	2013. 9
講演(単)	「セツルメント運動と人間性の解放：その功罪から学ぶべきこと」 花園大学人権教育研究会第92回例会、花園大学教堂	2015. 7
講演(単)	「日本の社会福祉の歴史—人権の剥奪過程と人間性の解放」同志社大学尋真館106教室	2015. 12
社会的活動他	日本社会福祉学会第64回秋季大会、歴史3(全体総括者)、佛教大学7号館402教室、	2016. 9
講師	校内研修講師 与謝野町立加悦中学校(テーマ「不登校の未然防止—生徒そして家族の理解を中心に」)、	2018. 8
講師	2018年8月2日 与謝野町立桑飼小学校(テーマ「児童虐待：生を蝕む福祉的課題」)、	2018. 8
講師	2018年8月2日 与謝野町立与謝小学校(テーマ「教師と子ども関係づくり—信頼という架橋」)	2018. 8
講師	2018年8月8日 与謝野町立岩滝小学校(テーマ「児童虐待：生を蝕む福祉的課題」)	2018. 8
講師	与謝野町立加悦小学校(テーマ「子どもの貧困の現状と課題—子どもの夢を貧困に潰させないために」)、	2018. 8
講師	与謝野町立市場小学校(テーマ「児童虐待：生を蝕む福祉的課題」)	2018. 9